２０２４年 度

国 家 公 務 員

国土交通省経験者採用試験(係長級（技術））

―大学卒業程度―

受　験　案　内

人事院・国土交通省

◇職務内容及び試験の区分◇

国土交通省の標準的な官職が係長である職制上の段階に属する官職のうち、次に掲げる官職であって、民間企業における実務の経験その他これに類する経験を活用することができるもの（ロにあっては、2024年度観光庁経験者採用試験（係長級（事務））及び2024年度気象庁経験者採用試験（係長級（技術））の対象官職を除く。）。

イ　試験の区分「本省」

国土交通省の所掌に係る政策の企画及び立案又は調査及び研究に関する事務に主として技術的な知識を活用して従事することをその職務とする官職

ロ　試験の区分「地方整備局･北海道開発局」

国土交通省の所掌に係る事務の実施等の業務に主として技術的な知識を活用して従事することをその職務の主たる内容とする官職

◇ 受 験 資 格 ◇

⑴　試験の区分「本省」

２０２４（令和６）年４月１日において、大学等（短期大学を除く。以下同じ。）を卒業した日又は大学院の課程等を修了 した日のうち最も古い日から起算して２年を経過した者で、これらの大学等又は大学院の課程等に在学して計測、制御、情報工学、電気、電子、通信、機械、航空、土木、建築、材料工学、造船工学、農業農村工学、林学、砂防又は造園に関する課程を修めて卒業又は修了したもの

⑵　試験の区分「地方整備局・北海道開発局」

２０２４（令和６）年４月１日において、次の①から⑩のいずれかに該当する日（二以上あるときは、当該日のうち最も 古い日）から起算して11年を経過した者で、学校教育法（昭和２２年法律第２６号）に基づく短期大学、高等専門学校、高等学校の専攻科の課程（同法第５８条の２の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）若しくは専修学校の専門課程（同法第１３２条の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）、大学等、大学院の課程等又は①、④、⑤、⑦、⑨若しくは⑩に規定する学校若しくは課程に在学して電気、機械、土木、建築又は農業農村工学に関する課程を修 めて卒業又は修了したもの

① 学校教育法に基づく高等学校又は中等教育学校を卒業した日
② 学校教育法に基づく高等専門学校の第３学年の課程を修了した日
③ 学校教育法第９０条第２項の規定に基づき大学に入学した日
④ 学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号）第１５０条第２号の規定に基づき文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した日
⑤ 学校教育法に基づく専修学校の高等課程のうち、学校教育法施行規則第１５０条第３号の規定に基づき文部科学大臣が指定した課程を修了した日（同号の規定に基づき文部科学大臣が定める日以後に修了した場合に限る。）
⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成１７年文部科学省令第１号）に規定する高等学校卒業程度認定試験の合格者となった日
⑦ 外国において学校教育における１２年の課程を修了した日
⑧ 昭和２３年文部省告示第４７号第２０号から第２３号までに規定する資格を取得した日
⑨ 昭和２３年文部省告示第４７号第２４号に規定する教育施設又はこれに準ずるものに置かれる１２年の課程を修了した日
⑩ 昭和５６年文部省告示第１５３号第１号に規定する検定に合格した日又は同告示第２号から第５号までに規定する課程を修了した日

◇求める人材◇

⑴　試験の区分「本省」

① 公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有する者
② 困難な課題を解決できる論理的な思考力、判断力、表現力その他総合的な能力を有する者
③ 適切かつ効果的に対人折衝・調整を行うことのできる能力を有する者
④ 職務遂行上必要となる基礎的な外国語の能力を有する者
⑤ 大学卒業又は大学院修了後、民間企業、官公庁、国際機関等において、正社員・正職員として従事した職務経験が２０２４（令和６）年７月１日現在で通算２年以上となる者であって、これらの職務経験を通じて体得した効率的かつ機動的な業務遂行の手法その他の知識及び能力を有するもの
⑥ 採用後の研修又は職務経験を通じてその知識及び能力の向上が見込まれる資質を有する者
⑦ 国土交通省における社会資本の総合的な整備及び交通政策の推進に係る以下のいずれかの分野に関する業務に 強い関心と専門的知識を有し即戦力となる人材

・都市計画　・河川　・上下水道　・道路　・港湾　・住宅、建築　・鉄道　・自動車　・海事　・航空、空港
・電気通信　・北海道農業　・建設機械　・官公庁施設（建築、電気・機械設備）・砂防　・公園緑地

⑵ 試験の区分「地方整備局・北海道開発局」

① 公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有する者

② 課題を解決できる論理的な思考力、判断力及び表現力を有する者

③ 高等学校を卒業後、民間企業、官公庁、国際機関等において、正社員・正職員として従事した職務経験が2024（令和6）年7月1日現在で通算11年（高等専門学校を卒業した者にあっては9年、大学卒業又は大学院を修了した者にあっては7年）以上となる者であって、これらの職務経験を通じて体得した効率的かつ機動的な業務遂行の手法その他の知識及び能力を有するもの

④ 採用後の研修又は職務経験を通じてその知識及び能力の向上が見込まれる資質を有する者

⑤ 地方整備局又は北海道開発局における河川等又は道路の整備及び管理、港湾等の整備及び管理、官公庁施設の整備及び官公庁施設に関する指導、北海道の区域に係る農地の保全等の職務遂行能力を有し即戦力となる人材

＊次のいずれかに該当する者は受験できません。

⑴ 日本の国籍を有しない者

⑵ 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者

○ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者

○ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

○ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

⑶ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

◇採用予定数◇

試験の区分「本省」　約　15 名

試験の区分「地方整備局・北海道開発局」　約　100 名

※ 東北地方整備局、関東地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局、近畿地方整備局、中国地方整備局、四国地方整備局若しくは九州地方整備局のいずれかの地方整備局管内又は北海道開発局管内に採用となります。

（注） 採用予定数は、2024（令和6）年7月1日現在のものであり、変動する場合もあります。

◇試験の日程◇

受付期間	**申込みは、インターネットにより行ってください。** **7月22日（月）9:00～8月13日（火）[受信有効]** ※インターネット環境（原則パソコン）及びプリンターが必要になります。 ◇受付から第1次試験日までの注意事項◇（4ページ参照）をよく読んでください。
第1次試験日	**9月29日（日）** 12:50（受付開始） 13:20（試験開始）～ 17:55（試験終了）
第1次試験合格者発表日	**10月24日（木）　9:00**
第2次試験日	**「本省」　11月2日（土）、3日（日）、4日（月）又は10日（日）で指定する1日**
	「地方整備局・北海道開発局」　11月9日（土）
第2次試験合格者発表日	**11月21日（木）　9:00**
第3次試験日	**11月下旬又は12月上旬で指定する1日**
最終合格者発表日	**12月19日（木）　9:00**

◇個人の試験結果（成績）について◇

個人の試験結果（成績）については、国家公務員試験採用情報NAVIで確認できます。

掲載期間中にパーソナルレコードにログインし、試験結果をダウンロードしてください。掲載期間は、国家公務員試験採用情報NAVIで御確認ください。

◇試験種目・試験の方法◇

試験	試験種目	解答題数 解答時間	配点 比率	内　　容
第1次試験	基礎能力試験 （多肢選択式）	30題 2時間20分	素点を得点とする	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 知能分野　24題 文章理解⑩、判断・数的推理（資料解釈を含む。）⑭ 知識分野 6題 自然・人文・社会に関する時事、情報⑥
	経験論文試験	1題 1時間30分	＊	勤務経験等に関する論文により職務遂行に必要な能力を有しているかどうかを判断する試験
第2次試験	※試験の区分「本省」 政策課題討議試験	おおむね 1時間30分	1/3	課題に対するグループ討議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション力などについての試験
	※試験の区分「本省」 人物試験		2/3	人柄、対人的能力などについての個別面接
	※試験の区分「地方整備局・北海道開発局」 人物試験		1/1	人柄、対人的能力などについての個別面接
第3次試験	総合評価面接試験		＊	対象となる官職に必要とされる適性についての個別面接による試験

（注）1　○内の数字は出題予定数です。
2　第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
3　「配点比率」欄に＊が表示されている試験種目は、合否の判定のみを行います。
4　合格者の決定方法の詳細については、国家公務員試験採用情報NAVIを御覧ください。

【経験論文試験について】

経験論文試験では、過去の職務経験における具体的な内容（例えば、最も困難だった業務、求める人材に掲げる能力や専門分野との関係等）、志望動機などが問われますので、**自分の経験や志望動機をよく整理してから試験に臨んでください**。

また、経験論文試験の評定の参考とするため、**指定された様式の「職歴書」を第1次試験当日に2部提出していただきます（5ページ参照）**。

◇試　験　地◇

⑴　試験の区分「本省」

第1次試験地、第2次試験地及び第3次試験地　　東京都

⑵　試験の区分「地方整備局・北海道開発局」

第1次試験地、第2次試験地　　東京都

第3次試験地　　採用を希望する地方整備局又は北海道開発局に対応した都市

第3次試験地	地方整備局等	所　在　地
札幌市	北海道開発局	札幌市北区北8条西2丁目
仙台市	東北地方整備局	仙台市青葉区本町3-3-1
さいたま市	関東地方整備局	さいたま市中央区新都心2-1
横浜市		神奈川県横浜市中区北仲通5-57
新潟市	北陸地方整備局	新潟市中央区美咲町1-1-1
名古屋市	中部地方整備局	名古屋市中区三の丸2-5-1

第3次試験地	地方整備局等	所　在　地
大阪市	近畿地方整備局	大阪市中央区大手前3-1-41
神戸市		神戸市中央区海岸通29
広島市	中国地方整備局	広島市中区上八丁堀6-30
高松市	四国地方整備局	高松市サンポート3-33
福岡市	九州地方整備局	福岡市博多区博多駅東2-10-7

第3次試験の試験地の希望は、第2次試験で確認します。
試験場は、原則として上記都市内に設けますが、申込者数等の状況に応じて、上記都市周辺に設ける場合もあります。

◇合格者の発表◇

合格者の受験番号は、以下のインターネット合格者発表専用アドレスで確認することができます。なお、掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなるおそれがあります。事前に次のアドレスをブックマーク等に登録し、直接アクセスすることを推奨します。

〔 https://www.jinji-shiken.go.jp/goukaku.html 〕

インターネットによる合格者発表に関する問合せ先は、人事院人材局試験課（03-3581-5311　内線2333）です。

第１次試験合格者発表 ・・・・・・ 10月24日（木）　9:00
第２次試験合格者発表 ・・・・・・ 11月21日（木）　9:00
最　終　合　格　者　発　表 ・・・・・・ 12月19日（木）　9:00

「第1次試験合格通知書」、「第2次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は、パーソナルレコード（「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの下方）にログインし、ダウンロードしてください。「第1次試験合格通知書」、「第2次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は再発行できませんので、指定の期間内に必ずダウンロードしてください。

また、「第1次試験合格通知書」において第2次試験の日時・試験場を、「第2次試験合格通知書」において第3次試験の日時・試験場を指定していますので、ダウンロードできない場合は、「第1次試験合格通知書」については10月25日（金）17:00までに、「第2次試験合格通知書」については11月22日（金）17:00までに人事院人材局試験課に問い合わせてください。

なお、「第1次試験合格通知書」で指定する第2次試験日の日時の変更は、原則として認められません。

人事院及び国土交通省では、有料で試験の合否の連絡を請け負うことは一切行っていません。

◇多肢選択式試験の正答番号の公表について◇

第1次試験の「基礎能力試験（多肢選択式）」の正答番号については、人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAVI）の「試験情報」に9月30日（月）11:00から10月7日（月）17:00まで掲載します。

掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなることがありますので、時間をおいてアクセスしてください。なお、電話による正答番号の照会に対する回答は行っておりませんが、インターネットで見ることができないなど「正答番号の公表」に関する問合せ先は、人事院人材局試験専門官室（03-3581-5311　内線2391）です。

◇受付から第１次試験日までの注意事項◇

１　受付期間（インターネット申込み）　７月22日（月）9:00～８月13日（火）［受信有効］

8月13日（火）までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。

お使いのパソコンで申込手続が可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

２　申込方法

インターネット申込専用アドレス　〔 https://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html 〕

インターネット申込専用アドレスへアクセスして、説明に従って入力してください。

申込手続は、**「事前登録」と「申込み」の２段階**になっています。「事前登録」だけでは申込完了にはなりません。「事前登録完了通知メール」及び「申込受付完了通知メール」が送信されますので、必ず保存してください。

「事前登録」の際に登録したメールアドレスは、「受験票発行通知メール」を受信し、受験票を作成するまで変更しないでください。

なお、ユーザーID及びパスワードの照会には応じられませんので、忘れないように必ず控えておいてください。

ユーザーID及びパスワードは、パーソナルレコードにログインし、申込内容の確認、受験票、合格通知書のダウンロード及び個人の試験結果(成績)の確認を行う際にも必要になります。

ユーザーID	
パスワード	

予期せぬ機器停止や通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

・インターネット申込みに関する問合せ先

人事院人材局試験課　電話（03）3581-5311（内線2333）　9:00～17:00（土・日曜日及び祝日等の休日は除く。）

なお、インターネット申込用のホームページにはＱ＆Ａがありますので、そちらも参照してください。

３　申込みに関する注意事項

(1) 申込みは、1回に限ります。異なるユーザーIDで同じ試験について複数の申込みをした場合、最後の申込み以外は無効とします。

(2) 申込内容のうち、「氏名（フリガナを含む）」、「生年月日」、「性別」、「電話番号」、「住所」の訂正は、第1次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込むことは絶対にしないでください。

(3) 入力の誤りや漏れがある場合には、補正を行うため適宜連絡をします。**申込みをした日から8月21日（水）の間（土・日曜日及び祝日は除く。）は必ず連絡が取れるようにしてください。補正できなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。**

４　受験票の作成方法

受験票のダウンロード期間は9月13日（金）13:00～9月26日（木）17:00です（9月26日（木）17:00以降はダウンロードできません。）。9月13日（金）13:00～17:00に「受験票発行通知メール」を送信する予定です。

期間中に、パーソナルレコードにユーザーID及びパスワードを入力してログインし、受験票をダウンロードしてください。ダウンロード後、A4サイズのコピー用紙（普通紙）に印刷（カラー、白黒どちらでも可）し、受験票記載の説明に従って受験票を作成してください。

なお、受験票は、本人であることが明瞭に確認できる写真（6か月以内に撮影した、脱帽・上半身・正面向きの縦4cm横3cmのもの）が必要です。パーソナルレコードから写真をアップロードした上で印刷する、又は受験票を印刷した上で直接写真を貼付する方法により作成し、第1次試験当日に必ず持参してください。

５　第１次試験に関する注意事項

(1) 受験票がダウンロードできない場合は、インターネット申込みＱ＆Ａ（「国家公務員採用試験インターネット 申込み」ページの上方）を参照してください。期間中に受験票をダウンロードできなかった場合は、パーソナルレコードにログインして、必要な情報を確認してください。

また、受験票の内容に関する照会は、人事院人材局試験課（2ページ参照）に9月27日(金)17:00までに問い合わせてください。

(2) **第１次試験の試験開始時刻（13:20）に遅れた場合は、受験は認められません。**受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付（12:50開始）を済ませ、指定された試験室及び席に着席してください。

また、試験場によっては、試験場入口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。

(3) 試験実施中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、スマートウォッチ、電子辞書等の電子機器類を操作した場合、操作しなくても身に付けていた場合、机の上や机の中に置いていた場合は、不正行為となりますので注意してください。

◇インターネット申込みの流れ◇

受験申込者	人事院

Ⅰ　パソコンの利用環境をチェックする。 チェック期間：7月1日（月）～

受験申込者

インターネット申込専用アドレスへアクセス

★お使いのパソコンで申込手続が可能かどうかチェックする。
★パソコン･スマートフォンの機種や環境等により、利用できない場合があります。

Ⅱ　事前登録・申込みを行う。 受付期間：7月22日（月）9：00～8月13日（火）[受信有効]

受験申込者

①「事前登録」のためのデータ入力

★「パスワード」「パスワードを忘れた際の質問･回答」を控えておいてください。
★個人で設定したパスワードの照会については応じられません。

申込みをする経験者採用試験について事前登録を行ってください。

②「事前登録完了通知メール」受信

★このメールは必ず保存してください。

★事前登録だけでは申込完了になりません。

③「申込み」のためのデータ入力

④「申込受付完了通知メール」受信

★このメールは必ず保存してください。

人事院

「事前登録」受信

「事前登録完了通知メール」送信

★「ユーザーID」を通知

「申込み」受信

「申込受付完了通知メール」送信

Ⅲ　受験票を作成する。 発行期間：9月13日（金）13：00～9月26日（木）17：00

受験申込者

①パーソナルレコードにログイン

★期間を過ぎた場合はダウンロードできません。

「受験票発行通知メール」受信

②受験票（PDFファイル）ダウンロード・印刷

③受験票作成

★A4サイズのコピー用紙(普通紙)に印刷（カラー、白黒どちらでも可）。
★貼合せ・穴あけ・写真のアップロード又は貼付など、必ず指示どおりに作成の上、第1次試験当日に持参する。
★職歴書作成（記入済のものを2部持参してください※）

人事院

「受験票発行通知メール」送信
（9月13日（金）13:00～17:00に送信予定）

※職歴書の作成について
経験論文試験の評定の参考とするため、第１次試験当日、職歴書を提出していただきます。（所定の様式以外は受領しません。）
職歴書は、申込画面からExcelファイルのダウンロードを行い、必要事項を入力した上で、Ａ４サイズで同一内容のものを２部印字し、**２部ともに第１次試験当日に提出**してください。（なお、Excelファイルに入力できない場合は、申込画面からPDFファイルのダウンロードを行い、Ａ４サイズで印字し、黒のボールペンで記入の上、鮮明に１部コピーし、計２部を提出してください。）

◇採用・給与・勤務時間等◇

１　採用方法及び採用時期

最終合格者は、採用候補者名簿（1年間有効）に記載されます。国土交通省では、この名簿に記載された者の中から採用者を決定し、採用は、おおむね2025（令和7）年4月となります。

２　給　　与

(1) 試験の区分「本省」

採用時の俸給月額は、採用者の経験年数と同程度の経験年数を有する国家公務員採用総合職試験又は国家公務員採用Ｉ種試験により採用された職員が受ける俸給月額との均衡を考慮して決定します。

（参考）国家公務員採用総合職試験による採用後4年の経験年数を有する係長の標準的な俸給月額　240,900円

(2) 試験の区分「地方整備局・北海道開発局」

採用時の俸給月額は、採用者の経験年数と同程度の経験年数を有する国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）又は国家公務員採用Ⅱ種試験により採用された職員が受ける俸給月額との均衡を考慮して決定します。

（参考）国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）による採用後7年の経験年数を有する係長の標準的な俸給月額　245,200円

（注）１　上記の俸給月額は、2024（令和6）年4月1日現在の「一般職の職員の給与に関する法律」の規定よるものです。

２　このほか次のような諸手当が支給されます。

地域手当（東京都特別区内に勤務する場合）・・・俸給等の100分の20
扶養手当・・・扶養親族のある者に、子月額10,000円等
住居手当・・・借家（賃貸のアパート等）に住んでいる者等に、月額最高28,000円
通勤手当・・・交通機関を利用している者等に、定期券相当額（1箇月当たり最高55,000円）等
本府省業務調整手当・・・本府省の業務に従事する者に、行政（一）3級の場合、月額17,500円
期末手当・勤勉手当(いわゆるボーナス)・・・1年間に俸給等の約4.50月分

３　勤務時間・休暇

勤務時間は、原則として、1日7時間45分で、土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。

休暇には、年次休暇（年20日（4月1日採用の場合、採用の年は15日）。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）及び介護休暇等があります。

また、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。

［個人情報の管理について］

入力された個人情報については、個人情報の保護に関する法律に従い、人事院及び国土交通省において適正に管理します。なお、学歴等の事項は、試験結果の分析、今後の効率的な募集活動等に資するために用いるものであり、試験の結果に影響を与えるものではありません。

◇受験上の配慮について◇

身体の障害等があるため、着席位置の指定、車椅子の使用等、受験の際に何らかの措置を希望する場合及び補聴器を使用したい場合は、あらかじめ申し出てください（事前の届出及び許可が必要です。）。

申込時にあらかじめその旨を人事院人材局試験課に必ず申し出るとともに、申込画面の該当項目に希望する措置の内容など（補聴器使用の場合は、補聴器使用の旨及びメーカー名、型番など）を入力してください。

申出の内容や程度を確認の上、対応します。場合によっては、障害の程度を証明する書類を提出していただくことがあります。

なお、内容によっては、試験の実施上、配慮できない場合もあります。

◇新型コロナウイルス感染症などへの対応について◇

人事院ホームページ「採用試験の重要情報」又は「国家公務員試験採用情報NAVI」の各試験のお知らせ欄に掲載しますので、必ず御確認ください。（情報は随時更新されます。）。

採用に関する情報については、国土交通省ホームページ
〔 https://www.mlit.go.jp/saiyojoho/event/career_regularexam.html 〕を参照してください。

人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAVI）〔 https://www.jinji.go.jp/saiyo.html 〕